

## 「いのち」輝くまちに

朝来市が発足して3年目、あらゆる事業推進は「人権尊重のまちづくり」という考え方のもとに取り組んでいます。

日常生活の中では、お互いが相手を思いやり、尊重しあうことが大切です。特に市民一人ひとりがさまざまな人権について考えていくことが、明るいまちづくりにつながっていきます。あなたの身の回りでどんな人権の問題があるか、また、あなたはどのような考えを持っておられるか振り返ってみてください。

### さまざまな人権を考える視点

女性  
 子ども  
 高齢者  
 障害のある人  
 同和問題  
 外国人  
 HIV感染者等  
 刑を終えて出所した人  
 犯罪被害者等  
 インターネット  
 ホームレスの人々  
 あらゆる人の人権

### 日常生活の場で

家庭で    学校で    職場で  
 地域社会で

幸せで、心豊かな暮らしのため、差別のない明るい社会づくりを一層進めなければなりません。

身の回りの問題に目を向け、自分にできることは何か、仲間と協力して取り組まねばならないことは何かを考えてみましょう。

このコーナーは、人権文化のあふれるまちづくりのため、「いのち」輝くまちづくりのため、市民の皆さんに問題提起や資料提供をします。

ご愛読いただき、ご家庭や街角の話題にしていただければ幸いです。

◆人権推進共同参画課 ☎ 672 - 6122

## おめでとうございます

青山 八洲男 氏 法務大臣感謝状を受賞

青山 八洲男さん(生野町口銀谷)に、法務大臣から感謝状が贈られました。

青山さんは、多年にわたり人権擁護委員を務められ、本年3月31日をもって退任されました。



### ご存知ですか？

## 「男女共同参画」に関わるこんな言葉 その⑩

### 『ジェンダー（社会的・文化的性差）』認知度 14.1%

人間には生まれつきの生物学的性別（セックス / sex）があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を「社会的性別」（ジェンダー / gender）といいます。

「社会的性別」は、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。

### 『次世代育成支援対策推進法』認知度 9.0%

急速な少子化の進行を踏まえ、子どもを安心して生み育てることができる環境整備についての基本理念を定め、国・地方公共団体・企業の責務を明らかにし、行動計画などを策定することを義務付けた法律です。子育て支援について、地方自治体や企業にも責任があることを明確にし、具体的な行動を義務付けたことが、この法律の大きな特徴です。

平成27年3月31日までの10年間の時限立法で、「行動計画」はいずれも平成17年3月までに策定することになっています。

なお、市では『朝来市次世代育成支援対策地域行動計画』を策定しています。

## 健康情報テレホンサービス

### 5月のテーマ

月曜日	コンタクトレンズの注意点
火曜日	入れ歯は寝る時にどうしていますか？
水曜日	つき指
木曜日	頭を打ったとき
金・土・日	うつ病について

※祝祭日は前日のテープが流れます。

通話料無料 ☎ 0120 - 979 - 451  
きょうなきゅう ようこい  
 兵庫県保険医協会